Panasonic

SmartLighting Eco

環境配慮型防雨・防湿型器具

施工説明書
取扱説明書
保管用

（防雨・防湿型）

品番 ＦＳＷ２１００１Ａ ＦＳＷ４１００１Ａ ＦＳＷ４１０２１Ｊ
ＦＳＷ２２００１Ａ ＦＳＷ４２００１Ａ ＦＳＷ４２０２１Ｊ
ＦＳＷ４１０２２Ｊ ＦＳＷ４２０２２Ｊ

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明 工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±６％）・周波数で使用する。指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災の原因となります。
- 電源線接続後の絶縁・防水処理（融着テーピング等）は確実に行う。感電・火災の原因となります。

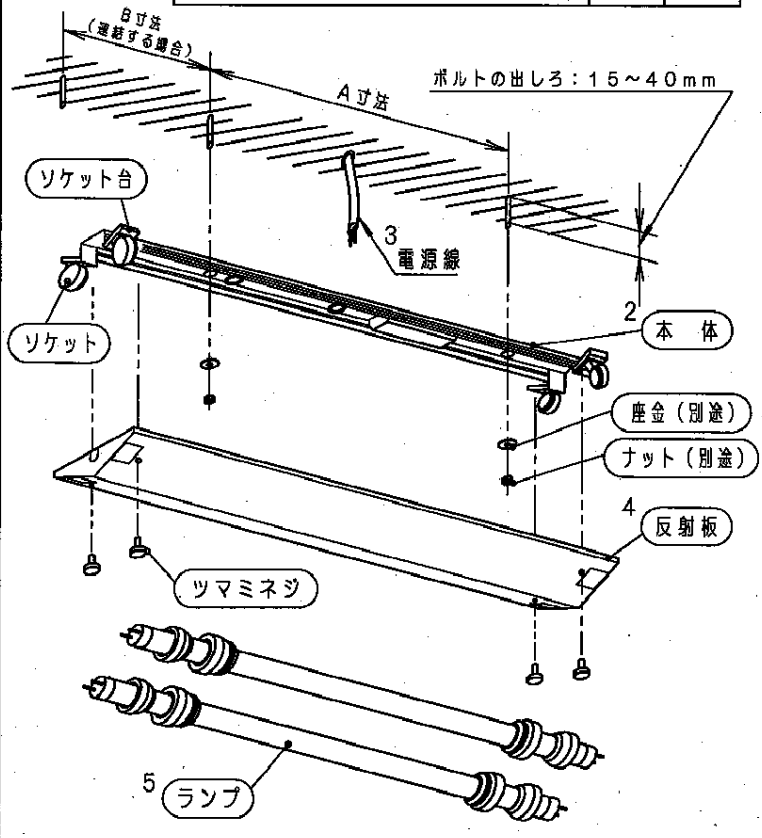
⚠ 注意

- 風の強い場所、常時高温・高湿度になる場所、腐食性ガスが発生する場所、塩害を受ける場所、振動の強い場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、５～３５℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。
- Ｈｆランプ専用です。指定外のランプを使用すると、防水性が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。
- この器具は防湿・防雨型器具です。サウナなど高温になる場合には使えません。過熱による火災の原因となります。
- ガードの取付は必ず適合するものをご使用ください。落下の原因となります。

各部のなまえと取付方法

＜ＦＳＷ４２００１Ａの例で説明しています。＞

器具品番	A寸法	B寸法
ＦＳＷ２１００１Ａ・ＦＳＷ２２００１Ａ	400	
ＦＳＷ４１００１Ａ・ＦＳＷ４２００１Ａ ＦＳＷ４１０２１Ｊ・ＦＳＷ４２０２１Ｊ ＦＳＷ４１０２２Ｊ・ＦＳＷ４２０２２Ｊ	800	450



1 取付前の確認

・器具質量（３．３ｋｇ：ＦＳＷ４２００１ＡＰＪ９の場合）に十分耐えるよう、取付ボルトまたは木ネジ取付部（ネジ掛かり代）の強度を確保する。
（取付ボルトはＷ３／８又はＭ１０を使用する。）
（木ネジは、丸木ネジ呼び４．１～４．５を使用する。）
不備があると器具落下の原因となります。

2 本体の取付

・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
・電源ブッシングがついていない電源穴を使用する場合は必ずブッシングを付替てください。
・本体を取付ボルトに確実に取付ける。
（推奨トルク値１．５Ｎ・ｍ）
不備があると器具落下の原因となります。

電源ブッシング

3 電源線・アース線の接続

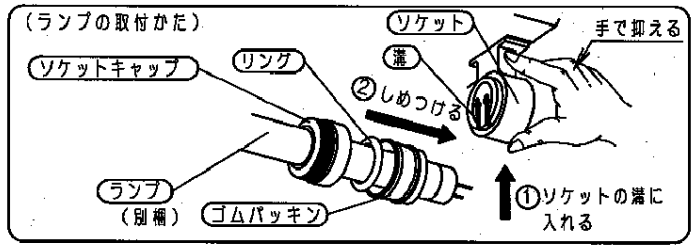
・電源線を確実に接続し、絶縁処理をする。
・接続部の絶縁、防水処理を確実に行う。
・Ｄ種（第３種）接地工事が必要。
接続、保護が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

4 反射板の取付

・ツマミネジを締め付けて反射板を確実に取付ける。
取付が不完全な場合、反射板落下の原因となります。

5 ランプを確実に取付ける。

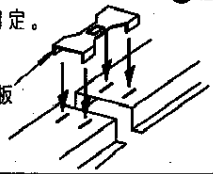
・ランプ（別梱）にソケットキャップ（パッキン、リング付）をはめこむ。
・ランプを下図のように確実に取付ける。（溝を合わせる）
・手でソケットの動きを抑えて、ソケットキャップをしっかりしめつける。
取付に不備があると、ランプピン接触不良による不点や防水性能が損なわれることによる、絶縁不良や感電の原因となります。



器具背面図

本体連結方法

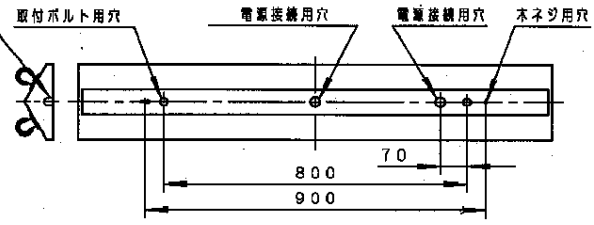
・附属の連結補助板にて固定。



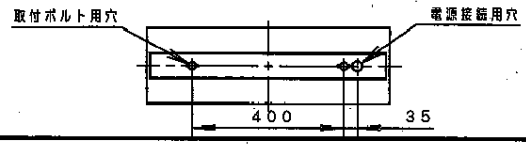
● 連結台数が多い場合（5連結以上）には
1．本体に連結補助板を付け、引っ張り気味に取付ける。
2．本体・反射板の取付けは中央部から両端へ向かって取付ける。

器具品番
FSW41001A・FSW41021J・FSW41022J FSW42001A・FSW42021J・FSW42022J

器具品番
FSW41001A FSW41021J FSW42001A FSW42021J FSW41022J FSW42022J



器具品番
FSW21001A FSW22001A



取扱説明　お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

● 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
● 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

● Ｈｆランプ専用です。指定外のランプを使用すると、防水性が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。
● ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
● アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
● 照明器具には寿命があります。設置して１０年※経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯です。
● １年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
（チェックシート番号：ＣＬＸ２０２１ＢＡ）　点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

使用上のご注意

・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・直射日光の当たる状態では点灯しないでください。過熱により故障の原因となります。
・低温時や冬場で風の強い時に、まれにチラツキや移動縞が発生することがあります。

保証について

・保証について・・・・・・この商品の保証期間は１年間です。但し、安定器は３年間です。
ランプなどの消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
・保証書について・・・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
・補修用性能部品の保有期間・・・・弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、６年間保有しております。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

・器具の清掃について　・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
・ランプ交換について　・・・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
（パナソニック製蛍光ランプをご使用ください）
交換は２本同時に行ってください。（ＰＦ／ＰＪ方式）

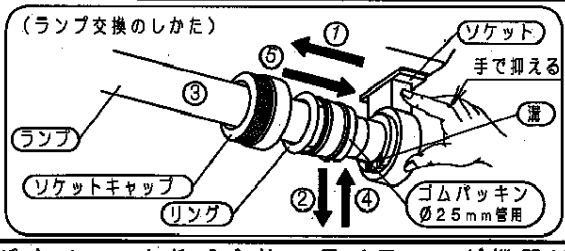
交換部品

器具品番	Ｈｆ蛍光ランプ
FSW21001A・FSW22001A	FHF16EX
FSW41001A・FSW41021J・FSW41022J FSW42001A・FSW42021J・FSW42022J	FHF32EX

⚠ 注意

● 感電のおそれあり
ランプ交換時は、必ず電源を切ってください
● やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後はランプやその周辺をさわらないこと

（ランプ交換のしかた）



① ソケットキャップ（ゴムパッキン、リング付）をソケットから取外す。
② ランプを下方向に取り外す。
③ 新しいランプにソケットキャップ（ゴムパッキン、リング付）をはめこむ。
④ ランプをソケットに取付ける。（溝を合わせる）
⑤ 手でソケットの動きを抑えて、ソケットキャップをしっかりしめつける。
取付に不備があると、ランプピン接触不良による不点や
防水性能が損なわれることによる、絶縁不良や感電の原因となります。

パナソニック株式会社　ライティング機器ビジネスユニット　〒571－8686　大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120－878－365（フリーダイヤル）　0120－878－236（FAX）
MN0305－121213